

# 平成30年度秋田県社会貢献青少年・青少年健全育成成功労者表彰 受賞者・団体プロフィール

## 【社会貢献青少年（団体の部）】

### ○ 秋田県立十和田高等学校ボランティア部（鹿角市）

1961年に前身のJRC部が発足してから、50年以上にわたり活動を行っており、地域社会福祉の向上に寄与している。

特に社会福祉施設の慰問や高齢住宅の除雪、市立図書館での児童向けの読み聞かせ等の活動は長年にわたり継続して行われてきており、ボランティアを受けた個人・団体からは感謝の声が聞かれる。そのほか、各種イベントでの運営補助や地域の伝統行事への参加も積極的に行っている。

### ○ 秋田県立比内支援学校かづの校高等部（鹿角市）

「鹿角戦隊・リンゴレンジャー」を結成し、地域の幼稚園や学校等に出向き、交通事故防止や不審者対応を題材とした寸劇を通して注意を呼びかけている。また、鹿角警察署から「鹿角ヨクシ隊」の委嘱を受け、街頭で地域住民に犯罪や交通事故防止を呼び掛ける活動も行い、地域貢献活動に取り組んでいる。

### ○ 能代市立能代第二中学校JRC委員会（能代市）

昭和51年に発足以降、空き瓶・アルミ缶・プルタブの回収を継続して行い、その収益金で施設に車椅子やリハビリ階段等を贈呈しているほか、緑の羽根募金活動、赤い羽根募金活動の推進役を担っている。また、福祉施設に赴き、伝統芸能を発表するなど、地域の高齢者との交流活動を行っている。

学校全体で社会奉仕の精神育成に取り組んでおり、地域社会に貢献することの経験を育んでいる。

### ○ 横手市立平鹿中学校JRC委員会（横手市）

長年にわたり、保育園の運動会にボランティアとして参加するほか、地域のお祭りなど各種行事で清掃活動や会場設営の補助を行っている。

様々な活動を通して生徒のボランティア意識が高まっているおり、地域行事の積極的な参加と協力は地域の活性化に寄与している。

\*裏面あります

○ 横手市立栄小学校児童会 (横手市)

長年にわたり、地域の方々に希望や元気を与えるために、地域と関わりながら交流活動やボランティア活動を行っている。児童は収穫感謝祭としてお世話になった地域や祖父母の皆さんを招待し、自分たちが育てた米と里芋でおにぎりや芋の子汁を作って会食している。

また、福祉施設の訪問や行事への招待を通して地域や祖父母の方々と交流を深めたり、小・中学生や地域の方々と共にクリーンアップに取り組んでいる。

【青少年健全育成功労者 (個人の部)】

(敬称略)

○ <sup>やま</sup> <sup>だ</sup> <sup>とし</sup> <sup>み</sup> 山田俊巳 (能代市)

平成14年に青少年育成能代市民会議の会員となり、青少年の健全育成事業に積極的に参加するとともに、新しい子ども会のために行動を起こし、昭和60年には能代市子ども会育成連合常任委員、平成21年には秋田県子ども会育成連合会常任委員に就任するなど青少年健全育成に貢献している。

○ <sup>と</sup> <sup>べ</sup> <sup>ひさ</sup> <sup>たけ</sup> 戸部尚武 (湯沢市)

長年にわたり、旧青少年育成雄勝町民会議の副会長、会長を務めるとともに湯沢市民会議の副会長を務めているほか、秋田県子ども会育成連合会の副会長としても活躍している。また、平成28年度からは青少年育成秋田県民会議理事に就任し、青少年健全育成に貢献している。

○ <sup>たか</sup> <sup>がい</sup> <sup>しょう</sup> <sup>たろう</sup> 高貝昇太郎 (大仙市)

平成2年から青少年育成中仙町民会議の会員として青少年健全育成活動を行い、平成17年から平成29年まで青少年育成大仙市民会議の理事として活躍した。現在は青少年育成大仙市民会議の中仙地域会議の顧問として青少年の健全育成に対する意識の向上や地域の活性化に貢献している。